

令和 8 年 第 8 回米原市定例教育委員会

日 時：令和 8 年 8 月 19 日（水） 午後 3 時 30 分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：上橋委員、法戸委員、井口委員、北川委員
教 育 部：筒井部長
教 育 総 務 課：馬場課長
学 校 教 育 課：澤田課長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：甲斐沼課長
こども若者応援課：伊藤課長
子 育 て 支 援 課：高橋課長
協 働 人 権 課：三輪課長補佐
書 記：柴田、山本

（欠席者）

教 育 委 員：本庄委員

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。前回の第 7 回米原市定例教育委員会は、急な欠席があり過半数に満たない状況となり、急遽中止とさせていただきました。御迷惑をおかけしました。

現在は夏休み期間中ですが、残すところ 10 日あまりとなりました。9 月 1 日が 2 学期の始業式となります。2 学期が始まりますと、一部報告があるかもしれませんが、今のところ児童生徒及び学校において、大きな事故や怪我等の報告は入っていません。

先日、開催されました中体連の結果をいくつか報告させていただきます。伊吹山中学校ホッケー部男子は近畿大会準優勝、全国大会 3 位という素晴らしい結果を残してくれました。同じく伊吹山中学校ホッケー部女子も近畿大会 3 位で全国大会に出場してくれました。伊吹山中学校卓球部女子は県大会で団体優勝し近畿大会に出場してくれました。双葉中学校陸上部男子は県大会で総合 2 位、同じく双葉中学校陸上部女子は県大会で総合 1 位となり、男女総合優勝を飾ってくれました。個人の部でも、男子 3,000 メートル、

円盤投げ、四種競技、女子低学年リレーにおいて県大会1位となりました。円盤投げの北村君、四種競技の結城君は近畿大会でも共に3位という成績を飾ってくれました。双葉中学校男子バレーボール部と米原中学校サッカー部は共に県大会3位になりました。双葉中学校男子水泳200メートル背泳ぎではK君が県大会2位、近畿大会5位という成績を飾ってくれました。柔道では米原翔鳳館中学部女子団体が県大会で準優勝となり近畿大会出場となりました。米原翔鳳館中学部女子個人では、Fさん、Tさんが共に優勝し全国大会出場、Hさんは準優勝となり近畿大会出場ということです。米原翔鳳館は学校の部活ではありませんが、このような活躍をしてくれていると報告を受けています。

また、インターハイが今年は滋賀県を中心に近畿地方で開催されました。米原市ではホッケー競技が8月8日から12日まで行われました。伊吹高校は男女共にベスト8まで進んでくれましたが、惜しくも準々決勝で敗退ということでした。暑い中での開催でしたが、暑さ対策として午前の部と夕方からの部の二部制で実施されました。ボランティアの方達や市の職員の協力を得ながら大きな事故も無く大会を終えることができました。

先月になりますが、小学校6年生および中学校3年生の全児童生徒を対象とした今年度の全国学力学習状況調査の結果概要が発表されました。また今月には5月に実施しました小学校4年生を対象とした市独自の学力状況調査の結果も発表されています。小中学校ともに国語・算数・英語は全国より少し低いポイントとなりました。しかし、ポイントだけに拘っているわけではありません。各学校、誤答の分析（間違った答えの分析）や求められる学力観の共有と、その学力の定着に結びつく授業改善などをしっかりやってほしいと明日の管理職会議で少し話したい思います。市としても何らかの手立てが必要かと思っています。児童生徒質問調査の中から傾向を捉えると、小学校では自己有用感の視点や心理的安全性というものは、全国比より高い数値となっています。子ども達がそのような回答をしていたということです。国語や算数の学力の面や学習習慣、ICTの活用については全国比より低い数値でした。中学校では全国比より特段高い数値はありませんでした。国語・数学・英語等の学習活動の効果が普段の生活に生きているか、そういうことの大事さというところは、全国比より低い数値でした。ICTの活用についても低い数値でした。そして、主体的、対話的で深い学びであるとか学習習慣についても低い数値でした。この辺りの児童生徒の意識については、改善していく点だと考えています。

本日は議題も多いです。これからどうぞよろしくお願いいたします。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和8年第6回定例会議事録

4 議案審議

議案第47号 令和7年度米原市一般会計決算に係る施策の成果について 【各課】
(内容) 令和7年度米原市一般会計決算に係る主要な施策の成果についてこの議案

を提出するものです。提案理由としては、教育委員会事務局所管の令和7年度米原市一般会計決算について、その主要な施策の成果について議会報告するため提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

A委員：こども若者応援課の青少年育成団体支援事業について。事業の実績の中にPTA連絡協議会活動補助金が挙がっています。現在は会員数が前年度に比べかなり減少している状況ですが、このPTAの組織がある学校数を教えてください。そして、今後どうなっていくのかも併せて教えてください。

事務局：PTAの組織があるのは、こども園4園と、小学校5校の9つを令和8年度では把握しています。令和9年度に関しましては、小学校が1校減るということを知っていますので、8つの予定となっています。

A委員：この教育講演会というのは、PTAに入っておられる方が対象で開催されているという理解でよろしいでしょうか。

事務局：開催の案内はPTAを通じて行っていましたが、今は解散されていますので、この教育講演会は市独自で米原市民対象として開催しています。

B委員：子どもたちの健全育成や補導活動に関しては、把握している内容にもなります。内容を理解した上で、この事業の実績等を見ますと、ボランティアの補導員さん達や子ども会育成連合会等は各支部の人達が実際は活動されていると思います。このような実際活動されている人達の意見が通っているのか通っていないのか確認させてください。それから、補導活動については以前も発言させていただきましたが、子ども達の補導する場所がどんどん変わっています。近江地区で言いますと、夏のイベントや色々な行事が他の地区のようにありません。そうすると、電車を利用したり、友達の保護者に送迎だけしてもらって遊びに行くという状況で、米原市外に広がってます。彦根市とは共同で補導活動を行っておられることはありますが、他市町との共同であるとか、子ども達の行動範囲の変化に応じて対応を考えることも必要ではないかと思いました。

教育長：今後、団体と色々状況を把握しながら進めていきたいと思います。

C委員：学校教育課の中学校教育振興事業の実績で、中学校における部活動の指

導体制の充実を図りましたとあります。地域展開であったり、中学校の部活動が変化していくなかで、今後、このような部活動指導員および地域連携マネージャー等の体制が増えていきそうなのか、それとも中学生はクラブチームに入る傾向が多そうなのか、どのように感じておられるか教えていただきたい。

事務局：国では令和14年度の地域展開を目途に、それまでは改革実行期間として各市町で進めていくという方針を出されています。現在、米原市としても、国が出しているスケジュールに沿った形で検討しているところです。実際、米原市はまだまだ学校部活動を主体とした活動に取り組んでいます。一方で、C委員がおっしゃられたように、地域クラブを運営される方々も以前よりは増えてきていると思います。サッカーやバレーボールは、米原市としても国に委託を受けまして、伊吹と山梨で地域クラブの展開についての実証モデル事業を進めているところです。今後、そういう地域クラブの活動が増えてくるのかなと考えています。

D委員：夏休み前に子どもが図書館のセットを持って帰ってきました。それが本当に図書館の努力が素晴らしいと思いました。各図書館の案内と「ナツヨミ」夏の読書&宿題におすすめの本120冊という冊子です。あとはスタンプもついていたり。これはぜひ行ってみたいなど親も思えるような取り組みで、本当に夏休み前に頑張ってくださったなと思い、感心して感動しながら見ました。

それから二十歳のつどいの開催が式典の対象者で構成される実行委員会が主体となったことは、自主的な成人式になって良い取り組みだなと思いました。

1つ質問ですが、伊吹山未来会議は今年も開催される予定はありますか。

事務局：伊吹山未来会議としての開催は今のところ予定しておりません。ただ、昨年度からイブキジャコウソウの苗を各中学校生徒会の代表の生徒が持って帰り1年間水やりをして育ててくれています。それを今年度どこかで、市の方で自然に返していただき、それを中学生が見守ったり、その記録を見たりするような機会を持ちたいと思っています。

D委員：9日の中日新聞に伊吹山のお花畑がかなり開花して戻ってきていると掲載されていました。土砂災害をきっかけに立ち上がった伊吹山植生復元プロジェクトが実際に成果を上げてきたと思います。山とみどり再生課の方達の努力も実り、そして土砂災害のことを子ども達も多く学んできたと思います。大人達が一致団結し取り組んだことが実ったことを、子ども達に

同じように伝えていくことが大事だと思います。ぜひそのような機会を設けていただきたいと思います。

原案承認

議案第 38 号 米原市学びあいステーション条例の一部を改正する条例について

【生涯学習課】

(内容) 米原市学びあいステーション条例の一部を改正する条例を別紙のとおり令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提出することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を議会に提出することについて意見を求めるための議案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 39 号 米原市伊吹薬草の里文化センター条例の一部を改正する条例について

【生涯学習課】

(内容) 米原市伊吹薬草の里文化センター条例の一部を改正する条例を別紙のとおり令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提出することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を議会に提出することについて意見を求めるための議案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 40 号 米原市民交流プラザ条例の一部を改正する条例について 【生涯学習課】

(内容) 米原市民交流プラザ条例の一部を改正する条例を別紙のとおり令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提出することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を議会に提出することについて意見を求めるための議案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 41 号 米原市教育のもり条例の一部を改正する条例について 【教育総務課】

(内容) 米原市教育のもり条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するに当たり、令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提出することについて教育委員会に意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額等を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 42 号 米原市近江はにわ館条例の一部を改正する条例について 【図書館】

(内容) 米原市近江はにわ館条例の一部を改正する条例を別紙のとおり、令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額等を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を議会に提案することについて意見を求めるための議案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 43 号 米原市体育施設条例の一部を改正する条例について 【スポーツ推進課】

(内容) 米原市体育施設条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するに当たり、令和 8 年第 3 回定例会に提出することについて教育委員会に意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 44 号 米原市立学校体育施設等利用条例の一部を改正する条例について

【スポーツ推進課】

(内容) 米原市立学校体育施設等利用条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するに当たり、令和8年第3回定例会に提出することについて教育委員会に意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第45号 米原市学習交流施設条例の一部を改正する条例について

【スポーツ推進課】

(内容) 米原市学習交流施設条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するの当たり、令和8年第3回定例会に提出することについて教育委員会に意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第46号 米原市B＆G海洋センター条例の一部を改正する条例について

【スポーツ推進課】

(内容) 米原市B＆G海洋センター条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するの当たり、令和8年第3回定例会に提出することについて教育委員会に意見を求めるものです。提案理由としては、公の施設に係る使用料等の見直し方針に基づき、施設の使用料の額を改定し、受益者負担の適正化を図るため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第48号 後援等名義使用承認（後援）について

○令和8年度滋賀県小学校社会科教育研究協議会湖北大会

【学校教育課】

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 49 号 後援等名義使用承認（後援）について

○糸賀一雄記念賞第二十五回音楽祭

【生涯学習課】

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 50 号 令和 8 年度米原市一般会計補正予算（第 4 号）について 【各課】

（内容） 令和 8 年度米原市一般会計補正予算（第 4 号）のうち教育委員会所掌の補正予算を別紙のとおり令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、所要の補正予算が必要となったため、歳入歳出それぞれ予算 18,800 千円を追加するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 51 号 工事請負契約の締結について 【教育総務課】

（息長小学校長寿命化改良建築工事）

（内容） 息長小学校長寿命化改良建築工事の請負契約の締結に関する議案を令和 8 年米原市議会第 3 回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるものです。提案理由としては、息長小学校長寿命化改良建築工事の請負契約を締結したいので、米原市議会の議決に付すべき契約および財産の所得または処分に関する条例（平成 17 年米原市条例第 44 号）第 2 条の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

承認第 6 号 臨時代理の承認を求めることについて

後援等名義使用承認（後援）について

【生涯学習課】

○世界につながる滋賀の探求：カナダとブラジル

（内容） 米原市教育長に対する事務委任等に関する規則（平成 17 年米原市教育委員

会規則第4号)第4条第1項の規定により別紙のとおり臨時代理したので、その承認を求めるものです。提案理由としては、令和8年第7回定例教育委員会の議案として提出したが、中止により諮ることができず、再度教育委員会を開く時間的余裕もないことから、後援等名義使用の承認について臨時代理したので、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により、この提案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

承認第7号 臨時代理の承認を求めることについて

後援等名義使用承認(後援)について

【生涯学習課】

○マネー・ラボラトリー おこづかいを活用しこどもにお金の勉強をさせよう

(内容) 米原市教育長に対する事務委任等に関する規則(平成17年米原市教育委員会規則第4号)第4条第1項の規定により別紙のとおり臨時代理したので、その承認を求めるものです。提案理由としては、令和8年第7回定例教育委員会の議案として提出したが、中止により諮ることができず、再度教育委員会を開く時間的余裕もないことから、後援等名義使用の承認について臨時代理したので、米原市教育長に対する事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により、この提案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

5 報告事項

(1) 令和7年度 学校運営協議会委員による学校評価【小・中学校集計結果】

【学校教育課】

(2) 熱中症特別警戒情報発令時の対応について

【学校教育課】

A委員 : 熱中症特別警戒情報の発令日は前日の午後2時頃に環境省から滋賀県内全域を対象に発表と書いていますが、前日に必ず発表されるもので、当日に発表されることはないわけですね。それから、熱中症警戒アラートはしょっちゅう出ますが、特別警戒情報というのは、過去の実績は無く、なかなか出ないという認識でよろしいですね。

事務局 : 気象庁の情報では、前日の午後2時頃に発表されると確認しております。

過去の実績はありません。

(3) 米原市部活動地域展開検討委員会規則について

【学校教育課】

教育長 : これは米原市部活動地域移行検討委員会から米原市部活動地域展開検討委員会に変わったということです。

(4) 小学校給食無償化に伴う非喫食者給付事業について

【学校給食課】

教育長 : 1週間程度の喫食停止は該当しなくて、1か月単位ということです。他の市町の状況はどうですか。

事務局 : 電話等での問い合わせとウェブサイト上での確認をした結果、県内では実施する実施しない今後検討というように分かれています。

教育長 : 文科省からは給付の方向でということになっていますか。

事務局 : 給食費負担軽減交付金の給食費負担軽減事業の1つとして非喫食者支援があります。

A委員 : 例えば、アレルギーなどで給食では難しくお弁当を持ってこられる子どもさんへ助成金を給付するというのは理解できますが、完全不登校の子どもさん、学校に全然来られていない家庭に給食費相当額が支払われるということですね。

事務局 : おっしゃる通りです。

教育長 : 本来は給食の提供を受けるはずであること、国の小学校給食無償化の制度があることから、そこは保証していくということです。

(5) 後援等名義使用承認（後援）について①

○第71回滋賀県母親大会

【教育総務課】

○平成8年度米原市教育委員会・教育研究会合同公演会

【学校教育課】

○JAPAN PRIDE-いま、僕らの考える暮らしと工芸-GNU urushi craft

【生涯学習課】

○“ひらく・つなぐ・はぐくむ”音楽文化-オーケストラを起点とした地域樹幹型の次世代育成プロジェクト

ぶんさん0歳児からのコンサート vol.6 ぱふおーまんすと楽しむおーけすとら

【生涯学習課】

- 小・中学生無料招待事業「レイクスドリームパス」 【スポーツ推進課】
- (6) 後援等名義使用承認（後援）について②
- 米原市青少年育成大会・教育講演会 【教育総務課】
- 2026 滋賀県高校生等交流集会～ヒューマンライツ with アクション
～部落解放・人権確立をめざす第 51 回滋賀県青年集会 【学校教育課】
- 一人芝居「ゴッコマンのだいじなもの」 【生涯学習課】
- 第 25 回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝 【生涯学習課】
- 宝くじ文化公演『コロッケものまねコンサート 2026in 米原』 【生涯学習課】
- 第 38 回伊吹山麓友好軟式野球大会 【スポーツ推進課】

6 所属長報告

教育総務課	図書館
学校教育課	スポーツ推進課
生涯学習課	学校給食課

(各課長からの説明は省略させていただき、質疑のみとします。)

所属長に対する質疑

A 委員 : 学校教育課から、毎月いじめ事案の報告があります。今回の概要について、こういったネット上のトラブルというのは、今後ますます増えていき解決が難しい課題だなと思います。安易に当事者に無断で写真や動画を撮ること自体がいじめ云々ではなく、その行為は肖像権の侵害で損害賠償になり得るという重大なことなんだということを、子ども達に徹底して教えていただきたいと思います。

第 6 回の時に学校教育課長へ全欠の子ども達がどこかと繋がっているのかと質問をしました。その回答として丁寧に資料を作ってください本当にありがとうございました。全ての子ども達が何らかの関係機関と繋がっている状況を示していただき少しホッとしました。

ただ、学校をはじめ、関係機関や S C、S S W が連携して支援に当たっていくというチーム学校が今求められているところで、全ての子ども達に 1 つだけ〇がありました。しかし、そうではなくスクールソーシャルワーカーであったり、スクールカウンセラーは少なくとも全欠の子ども達には全部関わって欲しいと、一人一人にいくつもの関係機関が関わって〇が付くような、複数で横の連携をしながら支援できる体制をぜひ作っていただきたいと思います。

D 委員 : B & G 海洋センタープールの再開の見込みはどうでしょうか。春照小はプールがありませんので、年間 3 回しかプールに入れる機会がなく、学校では泳げるようにならないということで、B & G 海洋センタープー

ルに通われている子どもさんがたくさんおられます。心待ちにされている保護者の方達もおられます。

事務局： B＆G海洋センタープールに関しましては、不測の事態ということで中断しています。今後はシェード屋根タイプ等をベースとしてB＆Gの助成を視野に入れながら検討をすすめるかたちになりました。設計についても補正予算させていただきますが、開始時期としましては、令和10年6月に間に合うようなかたちで、整備をすすめていきたいと考えています。

事務局： これまで山東B＆G海洋センタープールを体育のプール授業で活用していた学校については、令和9年度は使えません。これまで山東B＆G海洋センタープールを利用していた学校は、伊吹B＆G海洋センタープールを利用したいということで、今年度、柏原小学校が利用しています。来年度についても学校支援活動の中で子ども達のプール授業として伊吹B＆G海洋センタープールまで送迎できるように予算をお願いしていきたいと考えています。

7 協議事項

議題：シビックプライドの醸成に向けた取組

【学校教育課】

事務局： 1人1台タブレットとして今年度2学期から実際に子ども達が使用するタブレットを教育委員の皆さんに1台ずつ準備させていただきました。私のほうから配信をさせていただきますので、タブレットを御覧ください。スクリーンにも映し出しますので大画面でも御覧いただけます。

シビックプライドとは都市（まち）に対する市民の誇りと定義されています。市民が都市や地域に対してもつ誇りや愛着を表現することだと捉えています。米原市をより良い場所にするために、自分自身が関わっているという誇りというふうに教育委員会としては解釈しています。教職員であっても米原の子ども達のために活動しているという自負があれば、これも立派なシビックプライドだと考えています。

自分が米原市や地域に対して起こした行動に「いいね」というリアクションがあり、自分の思いに共感してもらえたら、自己肯定感が高まりシビックプライドが芽生えていくのだと考えています。そして、自分の中に芽生えた思いや考えをもっと伝えたい、もっと広めたいと、自らの行動を継続し、誰かの役に立っていると実感できた時に、自己有用感が高まる、そしてシビックプライドが確かなものへと高まっていくと考えています。

米原市としては、以前からコミュニティースクールを進めています。地域に根ざした活動、地域の方との共同による活動、地域をフィールドにした

活動等を進めていますので、シビックプライドの醸成のためには、このコミュニティースクール推進事業を大いに活用していこうと進めているところです。

令和8年度米原市シビックプライドにかかわる事業として、地域のよいところに気づくことができる文化芸術活動・自然や本物の芸術に直接触れて感性を磨く活動・地域とのつながりを感じ地域の方から学ぶ活動・当事者意識をもって課題解決に取り組もうとする活動、この4つを軸として進めているところです。「ふるさとを描こう」事業、「みんなで伊吹山に登ろう」事業、「まいばら防災の子」事業、まいばら「演劇の子」事業、まいばら「平和の子」事業があります。米原市としましては、コミュニティースクールを活用したこのようなシビックプライドを醸成する事業に今後も取り組んでいきたいと考えています。

また各学校では、自己肯定感と自己有用感を柱にした夢と志を育む学校経営の方針をビジュアル図で示しています。これら各小中学校のビジュアル図は米原市教育委員会のホームページにPDFファイルで掲載をして発信しています。地域の皆様への情報発信としても、各学校のホームページや報道機関への情報提供も積極的に行っています。

子ども達が9年間米原市で学んだその結果、米原市への愛着や誇りをより深めてシビックプライドを育み、またいずれ米原市に帰ってきて、素敵な都市で暮らしていきたいなと思えるようになってくれると良いなと思いながら取り組んでいます。

教育長 : 米原市内の小中学校全てが共通して取り組んでいるというのは、なかなか無いことだと思います。昨年度は道德教育をベースに心の育みを大事にし、今年度はそれを子どもたちを主語にし、バージョンアップできるようにと取り組みをしているところです。

8 質疑応答

A委員 : 大きな企業も無い米原市、若い世代が出ていく過疎の現状からすると、米原市の自然や文化等を地域の人々から学び故郷への愛着や誇りを持つ人を育てていくことはとても大事な取り組みだと思います。色々な取り組みを紹介していただきましたが、もう少し単純に考えると、学校の取り組みだけではなく、もっと地域にも協力をしていただき、小学校高学年や中学生などは、もの凄く色んな力を持っています。例えば、地域の夏祭りであったり色々な行事の企画・運営や様々な場面で、活躍できる場を提供していただき、そこで力を発揮し活躍することで、地域の皆さんから良かったよとか色々と言ってもらえたら、それが自己有用感にも繋がるでしょ

う。やっぱりこの地域が好きなんだという思いが生まれ、いずれ米原市に帰ってきて、この故郷を守っていこうと思う人に育ち成長してほしいです。

B委員：今の子ども達は周りに人が少ない中で育っているので、米原を好きかなと疑問に思う時があります。地域の人達と関わり合う触れ合うということ、子どもの頃から経験できるように取組んでもらうことは大事だと思います。

C委員：私も皆さんがおっしゃるように、学校とか地域での日常の中で、自然も文化も歴史もいっぱい詰まっていますので、楽しいことをたくさん経験して米原って良いなと、子どもたちに故郷への愛着が育まれていく、将来的に米原に定着してもらい取り組みというのは素晴らしいと思います。

D委員：私の家庭では夏休みに冷たくて綺麗な川でたくさん遊びました。大人になって、子どもの頃に遊んだ綺麗だった川が、ゴミなどで汚れているのを見たら、自分で何とか綺麗な川に戻したいという気持ちに繋がると思います。

シビックプライドというのは、大人が米原に帰ってきてほしいと、故郷愛を持ってほしいというのは、あくまで背景として持っておくべきだと思います。子どもたちが自然と深く親しんで、いかに楽しんで、人にも生き物にも、心を動かせるかということでも十分だと思います。その背景を大人側がしっかり持っておくところを切り分けたほうが良いなと思います。まず感性を磨くところ、自然に親しむところ、そして問題解決などは高学年になってからと、発達状況に応じたシビックプライドがあると思いますので、そこが大事かなと思います。

教育長：地域の繋がりが薄れていく中で、それをどこが繋いでいくのかと、これはなかなか難しいところです。学校が核になりながら、あるいは学校運営協議会などが核になりながら、もう一度、地域の繋がりを大事にしていくことを意識した取り組みが重要だと思います。米原の良さを子ども達にしっかり気付いてもらえる、あるいは地域を大事にしている大人と触れ合うことなどを考慮しながら、これからも取り組んでいきます。引き続き御意見をいただければと思います。

9 その他

(1) 令和8年第9回定例教育委員会の開催について

日時：令和8年9月17日（木）午後3時30分から

場所：米原市役所 3-C会議室

(2) 令和8年第10回定例教育委員会の開催について

日 時：令和8年10月26日（月）午後3時30分から

場 所：米原市役所 3－AB会議室

10 閉 会

以上をもって令和8年第8回定例教育委員会を午後5時40分に終了した。